

令和8年度 大和信用金庫からの寄附金を活用した 「奈良県内の脱炭素に資する事業」応募事業一覧

事業番号	団体名	属性	事業名	実施地域	事業目的	事業始期	事業終期	総事業費(円)	助成希望額(円)	代表者肩書	代表者
08-4-001	NPO法人アングラーズプロジェクト	NPO法人	キャップが未来を育てる脱炭素プロジェクト	奈良県大和川付近	子どもたちと一緒に奈良県の大和川の清掃活動を行い、そこで拾ったペットボトルのキャップを使ってアート作品を作る。ゴミがアートに生まれ変わる体験を通して、環境保全に関心のある子ども達を増やして、未来の脱炭素活動にもつなげていく。	R8.4.1	R8.11.30	280,000円	250,000円	理事長	福西 健太
08-4-002	認定NPO法人 市民省エネ・節電所ネットワーク	NPO法人	「Instagramを使って、手軽にできる省エネ・節電法を発信する事業」	奈良市立西部公民館、奈良市ボランティアセンター、橿原市市民活動交流広場(ナビコンパス)など	地球温暖化が進む中、市民も寄与できる新しい仕組み、「市民省エネ・節電所(以下、市民節電所)」を提案し、10年間の「市民節電所まほろば」の活動でその有効性を実証できたので、現在その普及に努めている。 本事業では、若者に働きかけるため、Instagramを使った、手軽にできる省エネ・節電方法を作り発信することを目的とする。	R8.4.1	R9.2.28	467,000円	250,000円	理事長	村木 正義
08-4-003	特定非営利活動法人 奈良環境カウンセラー協会	NPO法人	県内中小企業のCO2排出量の見える化と削減計画の策定及び環境経営の基盤強化	桜井市、奈良市など各市町村	日本全体の雇用の約7割を支える中小企業は、日本全体の温室効果ガス排出量のうち約2割を占めている。このため中小企業にも早期に脱炭素経営に取り組むことが求められているが、ノウハウ・マンパワー不足により、取組が進んでいない状況にある。(参考図書:令和7年度環境白書)本事業では、当協会が地方自治体に呼びかけ、さらに中小企業と接点を持つ商工会や金融機関(以下、合わせて「関係機関」という。金融機関は大和信用金庫様(以下「信用金庫」という)を予定している。)を巻き込んで、地域中小企業の脱炭素化を支援するとともに、奈良県が推進する「脱炭素社会の実現」の一助となることを目指す。	R8.5.1	R9.2.28	260,000円	250,000円	理事長	橋本 武一

- 選定件数
2件程度
- 補助金額
1事業25万円を上限
(総額50万円)